

一 樹

夏だ！おおぞらファミリーキャンプだ！！



野外活動「おおぞらファミリーキャンプ」2016

日時：7月30日（土）～31日（日）

場所：奈良市青少年野外活動センター

参加人数 48 名

毎年「海の日」に実施していましたが、今回は、
7月の最後の週末に実施しました。

絵手紙教室、川遊び、カレー作り、キャンプファイアー、
スイカ割り、流しそうめん等、例年と同じプログラムの
他に参加者の方からのご提案のラジオ体操など新しいプロ
グラムも取り入れました。今年も子ども達の笑顔がはじけていました!(^^)!





子どもおん祭 2015年12月6日 参加者約1000人 奈良市ならまちセンター 春日大社所蔵DVD上映、春日若宮おん祭に関する展示やクイズ、森林グッズ展示、実行委員団体活動紹介展示、木工クラフト、数珠玉づくり、子どもゲームコーナー（ペットボトルボーリング、的あて、ストラクアウト）お箸づくり、食品バザー、物品バザー、ステージイベントなどなど。今年で16周目を迎え、約1000人の来場者で賑わいました。奈良町センターでは屋外でのコンサート等ができなくなったということで、今年から全てのステージイベントを館内市民ホールで行いました。例年なら野外で行う和太鼓やダンスなどで人が寄ってきますが、中で行うと観客数が減ります。それでも多数の参加者でにぎわい、安堵いたしました。今年も実行委員会の主幹であるNPO法人宙塾および宙セブンスターズはじめ、和太鼓の寧鼓座、ダンスチームの華鹿や心舞、OBASKA（飛鳥中吹奏楽 OB・OG）、高畑自然教室、奈良中国帰国者連絡会、ナルク奈良、リントス、奈良県立大学インターン生の11団体が実行委員となり、お祭りを大いに盛り立ててくださいました。また協賛広告をいただいた方々や多くのボランティアの方々にもこの場を借りて心よりお礼申し上げます。このお祭りの収益は、必要経費を除いて全て春日若宮おん祭保存会に寄付されます。お陰さまで、今年も寄付金額は5万円を超すことが出来ました。古典芸能をのルーツが全て詰まっているともいわれ、日本が世界に誇る「春日若宮おん祭」を学び、勧進するこのお祭りを今後も応援してください。子どもおん祭実行委員長 宙塾理事長 黒飛 啓志

大和の国・菜の花エコプロジェクトだより



H27.4.12 北永井 菜の花祭り



H27.6.10 富雄北幼 脱穀・搾油



H27.12.10 六条幼 薬師寺へ苗奉納



H28.4.9 菜の花全国サミット in やまと



4.10 菜の花全国サミット 奈良分科会



H28.4.16 鼓坂北小 菜の花観察・天ぷら

「全国菜の花サミット in やまと」開催!!

平成 28 年 4 月 9 日（土）10 日（日）で、「全国菜の花サミット in やまと」を開催いたしました。初日の全体会は桜井市で行われ、奈良県内の菜の花プロジェクトに関わる団体が一堂に集まり、それぞれのユニークで特色のある活動を展示したり、リレートークで紹介したりしました。基調講演として、私たちの作った菜種油を灯明油として最初に受け入れてくださった薬師寺管主山田法胤師を講師にお迎えしました。ユニークで分かりやすいトークに参加者の皆さんも満足され「いかにも奈良らしい講演会だ」と、好評でした。二日目は 3 分科会に分かれました。我々が奈良分科会は奈良教育大学と共催をし、「ESD・世界遺産学習」をテーマにして、環境教育にかかわる様々な取り組みを発表しました。宙塾が他団体と協力して行う ESD・世界遺産学習では、「自然界の循環を学ぶ優れた教材として菜の花を栽培し、育てた菜種の油を奈良を中心とした世界遺産の社寺等に奉納し、「世界の平和」を願う子どもを育む取り組みを推進しておりますが、全国から集まった皆さんからも高い評価をいただきました。また、奈良分科会の総合コーディネーターを務めていただいた中澤准教授に「これは各地域にある社寺を対象にすれば、全国どこでもできる素晴らしい取り組みだ」と、お褒めの言葉をいただきました。これをきっかけに、今後全国で、この活動が広がることを期待しております。

今回のサミットで、我々の活動趣旨に賛同した県外の 6 団体と県内各団体から約 5 リットルの菜種油の提供がありました。それを小分けして、奉納に賛同する 22 社寺の中で、祭りや法要などで灯明油として使っていただけたところに随時奉納しております。油をご提供いただいた皆様ありがとうございました。

※ESD は Education for Sustainable Development の略で「持続可能な開発のための教育」と訳されている。

世界の様々な問題を解決し、持続可能な社会を築くため、ユネスコが事務局となり進める教育プログラム。

※奉納賛同社寺 薬師寺、東大寺、興福寺、唐招提寺、元興寺、大安寺、西大寺、法隆寺、春日大社、大神神社、龍田大社、廣瀬大社、神護寺(京都)、高野山(金剛峰寺・金剛三昧院・奥の院)、賣太神社、石上神宮、大和神社、高鴨神社、等彌神社、鹿島神宮、香取神宮、石清水八幡宮

森と暮らしプロジェクト



27.5.3 森林ハイク&筍掘り

参加者 45 名



H28.5.7 間伐材で側壁作り

協力：鹿野材木店

森と暮らしプロジェクトでは、27 年度も 5 月に高畑自然教室の協力を得て、森林ハイク&タケノコ掘りを行いました。近隣の自治会からの参加もあり 45 名が参加し、タケノコ掘りとハイキングを楽しみました。その他、今年は奈良県産の間伐材や端材を利用して、念願であった宙塾事務所北側 2 階側壁の改修作業を行いました。「木のある暮らし」に対する宙塾からの一つの提案です。

担当理事 鹿野要介

農業プロジェクト



H27.5.31 田植え

参加者 20 名



H27.9.27 稲刈り体験

参加者 15 名



H28.2.14 こだわり味噌作り体験

参加者 38 名

名張市赤目口で、無農薬で作る米作りを体験させてもらっています。今年は 6 家族 20 名が参加。機械植えを体験させて下さるので、子どもたちは大喜び、真剣に機械操作をしていました。初めて参加する家族もいて、田植えの泥の感触を楽しんでいました。稲刈りは 5 家族約 15 名で参加しました。初挑戦の田んぼアート。ハート型がうまくできました。一生懸命頑張りました。(報告 構 悠)こだわりの味噌作りは宙塾事務所で行いました。担当講師 大浦 貞也

2015年6月21日（日）2016年1月17日（日） 大和の料理教室

2015：飛鳥公民館



2015 年度は奈良市飛鳥公民館でお餅を使った鍋料理とイチゴ大福、おこわを作りました。参加者 19 名

2016 年度は奈良市生涯学習センターで地鶏を使った親子丼ぶり、奈良ナスの煮びたしなどを作りました。

参加者 10 名

担当講師 木下 喜美

2016：生涯学習センター



2015年8月9日（日）親子で楽しむデッサン能



昨年台風の影響で警報が出て、デッサン能が中止になりましたので、前年と同じ「紅葉狩り」を行いました。今までは全体のストーリーを把握するために、若者たちが面白おかしく寸劇してくれていましたが、今年は小さい子どもたちが紙芝居をしてくれました。外国人がたくさん来てくれたこともうれしかったです。すり足体験、能管演奏及び体験、司会の構さんによるクイズなどで、小さい子どもたちにとって、より分かりやすい工夫をした講座でした。宙塾の活動にとってお母さんの視点は大切です。

参加者 48 名 担当理事 植田恭三（奈良金剛会代表）アダルシュ・バラ・シャルマ、構悠

2016年3月27日（日） 世界はひとつ ファミリー音楽会



今年は台湾の文化を学ぶ音楽会でした。台湾文化の紹介、簡単な中国語講座、台湾のゲームを使っの遊び、笛、琵琶、フルス、中国の打楽器による音楽演奏と簡単な紹介がおこなわれました。

世界の文化を学ぶことによって自国の文化を深く理解します。宙塾の年度最後の行事として、多文化に触れていただきました。そのあとアダルシュ理事によるラフターヨガでとても楽しい時間を過ごしました。

参加者 18 名 担当講師 アダルシュ・シャルマ

編集後記

H28 年度も県からの委託事業である、「心と学び」のサポート事業を NPO 法人宙塾として再び受けることができました。良かったと思う反面、事務処理に追われ案内や新聞等様々な面でご迷惑をおかけすることになりました。お詫び申し上げます。

奈良に生まれてよかったと思う子どもたちがひとりでも多くなるよう努力していきたいと思います。今後とも宙塾をよろしくお願いいたします。 宙塾理事長 黒飛啓志

平成28 年度会員募集！



郵便振替口座よりご入金ください

口座番号 00930-1-80528 加入者名 宙 塾

会費 1 口 3000 円 個人(家族単位) 1 口より 企業団体 3 口以上

